

2022年9月28日

「聞く力」を放棄し、立憲主義を破壊し

憲法9条改定をねらう岸田政権をさらに追いつめよう

憲法改悪ストップ！兵庫県共同センター代表 津川知久

改憲許さず、憲法どおりの政治をめざすみなさんへ

9月27日、安倍元首相の「国葬」は終わりました。会場の武道館内においては安倍政治礼賛の大合唱でしたが、国会前をはじめ全国・全県各地で行われた無数の反対・抗議の集会はそれを大きく包み込みました。「国葬」にかけた岸田政権のねらい、憲法に基づく政治をこわし憲法9条改定のテコにしようとするもくろみは、わたしたちの取り組みと圧倒的多数の世論によって大きく挫折させることができました。

たたかいは、いよいよこれからです。この秋、改憲許さず憲法どおりのあたり前の政治を求め、地に落ちた岸田政権をさらに追いつめていきましょう。

今秋の通常国会で問われていることは？

10月3日から臨時国会が始まります。いま私たちが苦しめ解決してほしいと切実に求めているのは新型コロナ対策であり物価急騰問題です。もちろん統一協会と自民党の癒着や東京五輪汚職、そしてこのたびの「国葬」問題も済んだこととするわけにはいきません。しかし岸田政権は国民の声を「聞く力」をもたず、格差と負担増のアベノミクスを堅持し、なにより6兆円超に軍事予算を拡大し敵基地攻撃能力をつけること、戦争する国づくりの仕上げとして憲法9条改定・国会発議の道づくりをねらっています。

人間らしい生活を！それは憲法が生きる政治への転換を求める声！

私たちは求めます

1. 自民党は統一協会問題を議員の自己申告で糊塗せず、癒着の中心にいたとされる安倍氏関連の解明など徹底調査を行うこと。反社会的カルト集団統一協会の解散を求めます。
2. 新型コロナで苦闘する医療・福祉機関そして国民に心を寄せ、誠実に情報提供をし、科学的な対策をとること。
3. 物価高で生活も営業もたいへん。世界の多くの国で実施されている消費減税を。
4. 東京五輪汚職では森元首相の追及など政治家の関与にもメスを入れること。
5. 軍拡と軍事同盟強化では戦争を防ぐことはできません。軍事費を削減し、日本政府は「核兵器禁止条約」に参加して世界で核兵器廃絶の先導役を果たすこと。
6. 統一協会・勝共連合の改憲案と、うり二つの自民改憲案をこれ以上憲法審査会で審査するのは中止すること。

共同の力で民意無視の政治を終わらせよう！

臨時国会開会中の11月3日には兵庫県憲法会議主催の「憲法集会」があり、11月30日には総がかり行動兵庫県実行委員会の「憲法学習会」があります。また各地で様々な行動が予定されています。これらを節目として、地域・職場・各界から生活と憲法を守る共同の取り組みを進めていきましょう。

安倍・菅・岸田と続いた民意無視の政治を終わらせるため、共同の「憲法署名」を入り口に、シール投票なども使って大いに対話を広げましょう。